

地域医療 連携だより

病院の理念 患者本位の医療

基本方針

- ・患者さまの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・地域中核病院として、高度な医療と救急医療の充実に努めます。
- ・急性期病院として関係機関と連携し、地域医療の充実を目指します。
- ・地域がん診療連携拠点病院として、機能の充実強化に努めます。
- ・臨床研修指定病院として、地域医療を担う優れた医師の育成に努めます。
- ・地域医療支援病院として地域の医療人の教育・研修の充実強化に努めます。

新しい公立藤岡総合病院の創造



公立藤岡総合病院 組合事業統括兼病院長 石崎 政利

大雪害をもたらした厳しい冬が終わり、一気に春が訪れたような陽気になりました。病院運営につきましては、皆様からご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて今年度は消費税が8%へ増税され、診療報酬改定が実質マイナス1.26%となり、大変厳しい年度初めと言えます。診療報酬改定では病院機能の分化と連携及び在宅医療の充実が重点項目として推進され、病床機能報告制度により2次医療圏の地域医療ビジョンが県レベルで策定されます。2025年を見据えた医療・介護一体改革の仕上げに差し掛かっています。今や病院経営は激動の時代を迎えています。将来の医療を取り巻く環境や地域で果たすべき病院機能など、病院のあるべき姿を考えなければなりません。

当院は今年度「新しい公立藤岡総合病院の創造元年」と位置づけ、新病院建築に取り組んでいきます。平成29年度には現在の附属外来センターに病院を移転し、414床の新病院として開院する予定です。新病院では7階建ての入院棟に新規の診療科を開設し、さらに緩和ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟を設置し、地域の皆様の多様なニーズに対応できる体制を構築します。「患者本位の医療」の理念のもと、急性期病院として質の高い医療を提供するとともに、地域から信頼され選ばれる病院を目指していきたく思います。

新入職員の若い力を注入し、職員一丸となって目標に向かい邁進する所存ですのでよろしくお願いいたします。



就任のご挨拶 事務局長兼経営管理部長 黒澤 美尚

この度、4月1日付で経営管理部長として就任いたしました黒澤美尚です。よろしくお願いいたします。

当院は、平成14年に入院と外来を分離し、それぞれ入院機能に特化した病院、外来機能に特化した診療所として現在に至っております。しかしながら、地域の皆さまの利便性の欠落、医療資源の分散による非効率・不合理が顕在化し、これらを解消するため、入院機能と外来機能を再統合し一体的な病院とする病院機能再整備計画を進めております。

1. 藤岡医療圏における唯一の公的総合病院として、質の高い医療を効率的かつ安定的に提供する。2. 小児を含めた救急医療体制を確保する。3. 地域の医療機関との連携、支援を充実させ、切れ目のない適切な医療を提供する。4. 公益性と事業性のバランスのとれた病院経営を目指す。

以上4つの基本方針を掲げ、平成25年度は基本設計を実施いたしました。今年度は、より具体的な実施設計に取り組む予定であり、平成29年の開院に向け進んでまいります。

新病院建設は、基本方針でも掲げてあるとおり、今後の地域医療提供体制の基盤づくりであると考えており、今年度は、「地域医療支援連携センター」を新たに設立し、地域医療連携の更なる充実を図ってまいります。

地域のニーズに応えるための医療提供体制の構築にむけ、職員一丸となり信頼される病院づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



退任のご挨拶 前院長 鈴木 忠

3月31日をもって病院長を任期満了退任いたしました。12年間の病院長職を全うできたことは、ひとえに病院職員はもとより、藤岡多野医師会の先生方ならびに地域の関係諸機関の皆様方のご支援・ご協力のおかげと感謝する次第です。病院長に就任した平成14年4月は医療界にとって初め

での診療報酬マイナス改定が行われ、公立病院においても経営改善が求められ、一方で、重大な医療事故の報道が過熱し、医療安全の確保が強く求められた時期でありました。在任中の12年間は、医療のIT化、病診連携による地域完結型医療への転換、新医師臨床研修医制度に伴う勤務医不足、病院が選択される時代への変化、DPCをツールとした診療内容・診療の質の可視化・病院間比較・公開など医療環境変化の対応に明け暮れた感があります。国は2025年の超高齢化社会を迎えるにあたって、地域医療提供体制の改革として、より一層の病床の機能分化と連携、地域包括ケアシステムの構築をどうして在宅医療・在宅介護の推進をはかるとしています。今後は、医療法改正・診療報酬改定をテコに改革はより加速して進むものと想像されます。病院は平成14年度に附属外来センターを分離・開院し現在に至っておりますが、平成29年には現附属外来センター敷地に新病院を新築・移転し、外来センターと統合し開院する予定です。新病院計画は藤岡医療圏のみならず生活圏を共有する埼玉県北部地域の住民の方々の医療提供を視野に基幹病院として一層の機能充実をめざして策定されております。

このたび、病院は新病院計画の実現に向けて石崎政利 新病院長のもとで新たな船出をいたします。計画実現には、これまでも増して地域医療に関わる皆様方のご協力・ご支援が必要ですのでよろしくお願いいたします。

おわりに、皆様方のますますのご活躍を祈念し、退任のご挨拶といたします。



退任のご挨拶 前事務局長兼経営管理部長 茂木 裕

東日本大震災から3年が経ちました。震災後の、いわゆる関連死を含めると2万人以上の方が亡くなられ、今もなお26万人の方が避難生活を強いられています。一方、中国本土での新型インフルエンザ感染確認例は、過去1年で約370人、うち死亡例は23%とも言われています。

急激な少子高齢化の進展による医療制度改正をすすめる中、平成26年度診療報酬改定においても「かかりつけ医制度」や「在宅医療」といった地域包括ケアシステムの構築を視野に入れた内容が、随所に示されています。

私たちは、医療人として、当然ですが、常にこのような社会環境を視野に入れながら病院づくりを考えて行かなくてはなりません。勿論、効率的な経営は必要ですが、地域にとって、どのような環境にあっても機能し、地域に貢献できる体制づくりが必要です。

当院は、「災害拠点病院」「第二種感染症指定医療機関」「地域医療支援病院」等の指定を受けており、災害時医療や新型インフルエンザ拡大時における医療、いわゆる「パンデミック」対応、地域医療機関との連携における中核病院等、様々な役割を担っており、今後もそれらを担える病院機能の拡充に努めて参ります。

当然ですが、公立藤岡総合病院だけで地域の医療は担えません。地域の開業医の先生方との連携や当院へのささえ・後押しがあってこそ、病院機能の充実・地域医療の充実が図れると考えております。

私も、本年3月31日をもって定年退職となりました。今後とも、地域の開業医の先生方のご支援、ご協力をお願いして、退任にあたってのご挨拶といたします。

平成26年度 診療部のご紹介

平成26.4.1現在

診療科	氏名	診療科	氏名	診療科	氏名			
腎臓内科 (腎臓・リウマチ・膠原病)	塚田 義人	小児科	深澤 信博	産婦人科	吉田 光典			
	太田 史絵		川嶋 伸明		眼科	須藤 功治		
	木下 雅人		相馬 洋紀		麻酔科	荒井 賢一		
	前田 英昭		井上 貴晴			牛込 嘉美		
血液内科	外山耕太郎	外科	石崎 政利	泌尿器科	田口さゆり			
	斉藤 明生		設楽 芳範		金井 真樹			
	杠 明憲		森永 暢浩		萩原 竜次			
	石川 哲也		田嶋 公平		武井 智幸			
総合診療科	河合 弘進	整形外科	安藤 裕之	皮膚科	坂本亮一郎			
	神保 貴宏		田中 成岳		嶋岡 正利			
	糖尿病内科		久永 悦子		松本 明香	心療内科	五十嵐 孝	
			呼吸器内科		塚越 正章		塚越 律子	病理診断科
中川 純一		萩原 慶		リハビリテーション科	清水 透			
池田 香菜		萩原 明彦		健診センター	飯島 徹			
高野 峻一	小林 史明	田村 勝						
循環器内科	井上 雅浩	小野 秀樹	臨床研修医 (2年次)		高野 順子			
	間瀬由紀夫	中島 大輔			佐々木隆文			
	植田 哲也	石綿 翔		根井 翼				
	高松 寛人	遠藤 史隆		寺内 祐理				
神経内科	小野 洋平	放射線科	塩谷真里子	脳外科	福田 周一			
	藍原 和史		甲賀 英明		産婦人科	村主 遼		
	消化器内科		柳澤 孝之			若林 和樹	(6月～)	齋藤 水絵
			秋谷 寿一			遠藤 究		(1年次)
壁谷 建志		小松浩司郎	(協力)	本吉谷真理子				
山口 泰子		矢崎 淳						

平成26年度 新規採用医師の ご紹介

腎臓内科 (腎臓・膠原病)	血液内科	呼吸器内科
 医員 木下 雅人 <small>よろしくお願いします。この地域では初めての勤務ですが、貢献できるよつがはります。</small>	 医員 前田 英昭 <small>半年という短い期間ですが、腎臓内科としてお世話になります。ついでにこの間まで研修医として、レポートに追いつける日々を過ごしてまいりました。どうぞよろしくご指導ご鞭撻願いましたら幸いです。</small>	 医員 高野 峻一 <small>呼吸器内科の高野と申します。精一杯やらせていただきます。よろしくお願いたします。</small>
	 医長 杠 明憲 <small>血液腫瘍を専門にしてみました。精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。</small>	 医員 石川 哲也 <small>一般外来や救急外来など不慣れで皆さんにご迷惑をおかけすると思いますが、よろしく御指導お願いします。少し早く来て、少し早く帰るが目標です。</small>
		 医員 萩原 慶 <small>研修医を2年間了した藤岡総合病院で1年ぶりに勤務させていただきます。至らない点も多いと思いますがよろしくお願いたします。</small>
循環器内科	小児科	外科
 医員 藍原 和史 <small>楽しく働きましよう。</small>	 医員 井上 貴晴 <small>児とその家族のために微力ながら貢献できるよつがはります。よろしくお願いします。</small>	 部長 田嶋 公平 <small>3年前まで藤岡総合病院にてお世話になっておりましたが、その間に電子カルテを始め様々な変化があり月日の流れを感じます。主に呼吸器と乳腺を担当しております。</small>
		 部長 安藤 裕之 <small>2年ぶりに戻ってきました。また、よろしくお願いします。</small>
		 医員 塚越 律子 <small>2年間、専断で研修させて頂いておりました。それからは3年、今年外科として働かせていただくことになりました。乳腺・消化器を担当させていただきます。多岐分野地域の医療に貢献できるよう頑張ります。</small>
		 医員 萩原 慶 <small>研修医を2年間了した藤岡総合病院で1年ぶりに勤務させていただきます。至らない点も多いと思いますがよろしくお願いたします。</small>
整形外科	脳外科	産婦人科
 部長 小林 史明 <small>専門は膝関節と下肢のスポーツ外傷です。よろしくお願いします。</small>	 医員 石綿 翔 <small>この4月から藤岡総合病院整形外科で勤務する石綿 翔です。よろしくお願いします。</small>	 部長 若林 和樹 <small>4年半ぶりに戻ってきました。脳卒中を中心に地域医療に尽力したいと思っております。よろしくお願いします。</small>
		 医長 小松 浩司郎 <small>この度、4月より産婦人科に配属となりました。藤岡地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。</small>
		 医長 萩原 竜次 <small>安全な麻酔、全身管理をこころがけていきたいと思っております。よろしくお願いします。</small>
		 医長 坂本 亮一郎 <small>この4月から藤岡総合病院に勤務となりました。専門は泌尿器科一般です。よろしくお願いします。</small>
麻酔科	泌尿器科	
 1年次 村主 遼 <small>藤岡は初めてですが、当院で働けることを大変うれしく思っております。右も左も分からない未熟者ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。</small>	 1年次 齋藤 水絵 <small>中学生の時から医師を目指しはじめ、人生の半分以上を費やしてきました。医師としての第一歩を踏み出せる喜びを感じております。どうぞご指導のほどよろしくお願いします。</small>	
	 1年次 得居 俊介 <small>群馬大学からきました。この2年間、全力で走り抜けたと思います。まだまだ未熟で、ご迷惑をかけることもあると思いますが、多くを学び成長できるよう、精一杯とめます。</small>	
	 1年次 本吉谷 真理子 <small>社会人としても、研修医としても、分からないことばかりで、ご迷惑をおかけしてしまいかと存じますが、精一杯努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。</small>	

臨床研修医

 1年次 村主 遼 <small>藤岡は初めてですが、当院で働けることを大変うれしく思っております。右も左も分からない未熟者ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。</small>	 1年次 齋藤 水絵 <small>中学生の時から医師を目指しはじめ、人生の半分以上を費やしてきました。医師としての第一歩を踏み出せる喜びを感じております。どうぞご指導のほどよろしくお願いします。</small>	 1年次 得居 俊介 <small>群馬大学からきました。この2年間、全力で走り抜けたと思います。まだまだ未熟で、ご迷惑をかけることもあると思いますが、多くを学び成長できるよう、精一杯とめます。</small>	 1年次 本吉谷 真理子 <small>社会人としても、研修医としても、分からないことばかりで、ご迷惑をおかけしてしまいかと存じますが、精一杯努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。</small>
---	--	---	---

地域医療支援 連携センターより

日頃より、地域の医療機関及び福祉施設の皆様方には、当院の地域医療連携業務にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。
今年度より、名称変更及び体制が一部変更となりました。本年度もよろしくお願いします。

地域医療支援連携センター長

甲賀 英明

地域医療支援連携センター事務統括

横坂 政彦

地域医療支援連携センターグループリーダー

新井 誠十郎

がん相談支援センター緩和ケア認定看護師

古池 きよみ

(相談員)

柳井 紀道

青木 雅代

柚木 礼子

田中 宏和

原澤 智美

(外来センター相談員)

荒井 頼道

(看護師)

岩井 隆子

田村 久美子

大島 千晴

■発行: 〒375-8503 群馬県藤岡市藤岡942番地1 公立藤岡総合病院
(代表) TEL 0274-22-3311 FAX 0274-24-3161 URL <http://www.fujioka-hosp.or.jp/>
■責任者 甲賀 英明 ■地域医療支援連携センター(直通) TEL 0274-22-6039 FAX 0274-24-7002